



ゆかみ通信

令和6年
2月号

丹波篠山市立八上小学校・幼稚園だより

令和5年度 学校教育目標

やさしい心を持ち 自ら考え みなぎる元気な 児童の育成



～ともに、寄り添い、語り継ぐ～

暦の上では、もう春【立春2月4日】を迎えており、立春を過ぎる頃になると「三寒四温」ということばをよく聞きます。まさしく、三寒四温を実感するように10日あたりは、暖かい日が続いてこのまま春になるのではと思っていましたが、また寒さが戻ってきました。体調を崩しやすい気候ですので、皆さま、バランスの良い食事、十分な睡眠を取りのりきってください。

能登半島地震からもうすぐ、2か月になろうとしています。避難所での生活を余儀なくされている方、いまだに安否がわからない方もおられます。今から29年前の阪神・淡路大震災を思い出します。その時も勤めていた学校の近隣の家屋が倒壊し、安否がわからないという方がいらっしゃいました。地震のあった朝、何とか勤めていた学校にたどり着いたら、大きな水槽で飼っていた魚が土間でたくさん跳ねていました。また、廊下には、ロッカーや本棚が倒れて、歩けない状況でした。それからすぐ、児童の安否確認のため、家庭訪問に行った道を思い出しながら、各家庭をまわるのですが、家屋の倒壊で、道が塞がれて通り抜けられない状況でした。その頃は、携帯もなく、連絡は、直接出会うことと、しばらくして繋がった非常電話だけでした。子どもたちが全員元気で生きていてくれて、安堵したのを思い出しました。今年の「1・17のつどい」では、灯笼約7千本をともして「1995 ともに 1・17」という字がつけられました。

「ともに」という言葉は、能登半島地震の被災者に寄り添い、震災経験を若い世代と共に語り継いでいくという思いを込めて決められたそうです。阪神・淡路大震災の被災者が恩返しに東日本大震災の復興を手助けし、東日本大震災の被災者が九州の地震や豪雨で支援に出向くなど、ボランティアの輪は途切れることなく続いています。防災や、被災後の暮らし方、自分で自分の身を守ることの大切さ等についても子どもたちに伝えていかなければと思います。能登半島の被災地の1日も早い復旧・復興を願います。

令和6年度児童会役員が決まりました

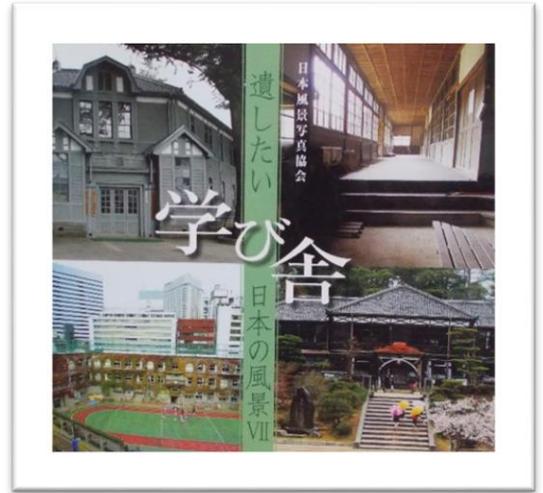
来年度の八上小のリーダーを決める大切な選挙が行われ、新たな役員が決定しました。八上小の有権者は、1～6年生児童です。ですから、1年生にも伝わるように立候補演説を行ってきました。八上小には、長い歴史があり、それだけ「受け伝える」ことも沢山あります。その中から、原動力になって来たものを「受け伝える」こと、これが「良き伝統」ということになるのです。八上小の良き伝統をつないでいってください。全校児童の協力を得て、リーダーシップを発揮してくれることを期待しています。



遺したい日本の風景～学び舎～

「のどかな田園風景の中に、木造校舎が今も健在で児童が学んでいる。」と八上小学校の校舎が「遺したい日本の風景Ⅶ学び舎」という本に掲載されています。兵庫県下で4校の学び舎が掲載されており、その中の1校が八上小学校です。

この本は、池上在住の長谷川省悟さんより寄贈していただきました。長谷川さんは、高校の同窓生の方から、この本のことを教えていただき、「八上小学校創立150周年記念にあたり、八上小学校の卒業生としてお祝いを申し上げるとともに感謝の念をもって、寄贈したい」という学校を思う温かい気持ちから、今回の寄贈となりました。本当にありがとうございました。八上小学校卒業生の気持ちを代表して伝えてくださっているようです。



3月行事予定

日	曜	学校(園)行事	日	曜	学校(園)行事
1	金	登校指導 市あいさつ運動 6年生を送る会 愛美会さんとひな祭	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	幼:年少児修了式 卒業式リハーサル 地区児童会 ★小学校給食最終日 全校終会 14:05
4	月	朝会 幼:体験入学(1年生との交流)	19	火	幼:修了証書授与式 9:30 全校終会
5	火	R6PTA 合同委①19:00	20	水	春分の日
6	水	学級費引去日	21	木	卒業式 9:30 全校終会 11:30
7	木	中学校制服引き渡し: 武道場	22	金	修了式 8:15 全校終会 11:30
8	金	SC 代表委員会 幼:誕生会	23	土	春季休業日(～4/6日)
9	土		24	日	
10	日		25	月	春季休業日開始
11	月	人権朝会⑨ 講堂使用不可(～4/9)	26	火	
12	火	3年ボン菓子 56 時間目	27	水	
13	水	★幼稚園給食最終日	28	木	
14	木	幼:AM 保育	29	金	
15	金	登校指導 安全点検 幼:AM 保育	30	土	
			31	日	